

# 高等学校・第2学年・国語科・古典B・紀行文を読む①

## 育成を目指す資質・能力（主たる指導事項）

### 古典B

ウ 古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。

## ICT活用のポイント

古典の紀行文の中の地名や場所などをICT端末を用いて調べ、イメージをもちにくい古典の世界を具体的に想像したり、最終的にまとめた意見文や感想文などについてファイル共有機能を用いて交流したりする。

### 【学習過程】

### 【ICT活用場面】

### 事例の概要

構造と内容の把握

精査・解釈

考えの形成

共有

情報を収集して整理する場面

自分の考えを深める場面

考えたことを表現・共有する場面

◆ 古典の紀行文を読んで、登場人物が旅した経路など、各自が関心をもった様々な情報をICT端末を用いて調べることにより、古典の世界を具体的に想像させ、古典への興味・関心を喚起する。

（主として、「精査・解釈」の学習過程）

◆ 文章の中で登場人物の言動や心情、書き手の考えなどを捉え、それに対する自分の考えを意見文や感想文などにまとめ、ファイル共有機能を用いて相互に閲覧して交流する。

（主として、「考えの形成、共有」の学習過程）

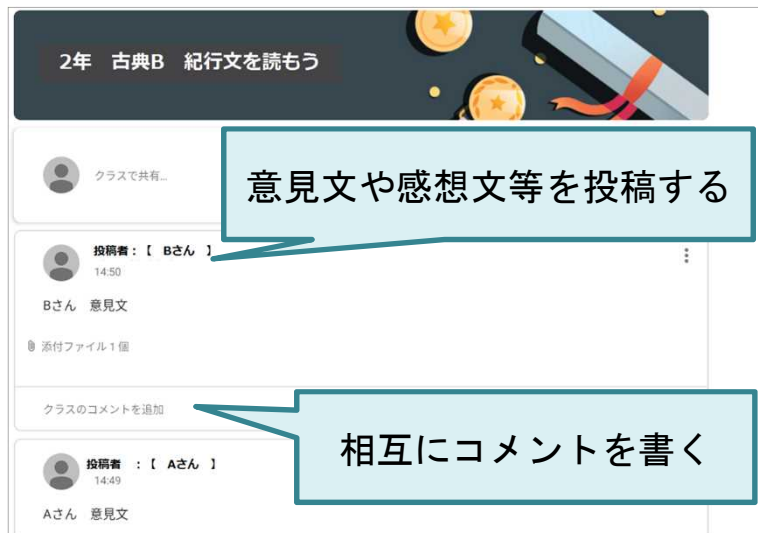
# 高等学校・第2学年・国語科・古典B・紀行文を読もう②

## 【事例におけるICT活用の場面①】



ICT端末を用いて、古典の中の登場人物が旅した経路や立ち寄った名所旧跡について調べている様子

## 【事例におけるICT活用の場面②】



学習支援ソフトのファイル共有機能を活用して、交流している画面(画像はイメージです)

## 〈ICT活用例①〉

- ・古典の紀行文を読んで関心をもったテーマを自ら設定し、ICT端末を用いて、登場人物が立ち寄った経路、場所の歴史、現在の様子など様々な情報を収集した上で、古典の世界を具体的に想像し、文章中の出来事や人物の言動の意味や心情、背景などを考察する。  
(主として、「精査・解釈」の学習過程)

## 〈ICT活用例②〉

- ・設定したテーマに即して考察した内容に基づいて最終的にまとめた意見文や感想文などを、ファイル共有機能を用いて閲覧し、相互にコメントを書くなどして交流する。  
(主として、「考えの形成、共有」の学習過程)

【活用したソフトや機能】 ウェブブラウザ、文書作成ソフト、学習支援ソフト